

事務局報告

事務局長報告

事務局長 前 島 健 吾

ICD日本部会三大事業を中心とした活動状況（2024年12月21日～2025年6月7日）を以下の通り報告致します。

1. 会員数、海外部会交流、支部活動

1) 会員数

2025年4月1日現在259名（うち新入会員12名、終身フェロー64名、特別フェロー1名）

2) 海外部会交流

2025年1月26日（日）にフィリピン部会認証式がフィリピンマニラホテルで行われ、小野常任理事の他2名のフェローが参加した。

同年4月19日（土）にセクションXV認証式がマレーシアのパナン島で行われ、小野常任理事の他2名のフェローが参加した。

同年5月18日（日）に韓国部会認証式がソウル新羅ホテルで行われ、富士谷会長の他5名のフェローと1名の同伴者が参加した。

3) 日本部会支部活動

2024年度中部支部総会・懇親会を2025年3月16日（日）にANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて行い、併せて前田初彦常任理事による学術講演も行われた。ゲストとして富士谷会長他執行部2名、理事2名、フェロー1名がこれに参加した。

2. 年末集会

2024年12月21日（土）帝国ホテル光の間にて開催された。

年末集会に先立ち東京区政会館201会議室にて理事会が行われた。

その後、フリーアナウンサーの笠井信輔氏を講師としてお迎えして、「足し算で生きる～がんステージ4

からの生還～」と題した特別講演が行われた。

続いて前島事務局長の司会にて、石川副会長の開会の辞、富士谷会長の挨拶の後、齋藤マスターの乾杯により懇親会が開催され、会員支援委員会による新フェローの紹介が行われ、最後に小板橋副会長の挨拶をもって盛会のうちに閉会となった。

3. 第55回冬期学会

「歯科医療の現状と課題～これからの歯科医療に求められるもの～」をテーマとして、第55回冬期学会が2025年3月2日（日）に日本大学歯学部創設100周年記念講堂にて開催された。

講師として押村憲昭フェロー（かすみり・おしむら歯科院長）、中原維浩フェロー（栄昂会理事長）、武内博朗フェロー（武内歯科医院理事長）、赤司征大フェロー（WHITE CROSS株式会社 代表取締役CEO）、宮崎隆マスター（昭和大学副学長）の5名に登壇していただいた。司会は岸本委員長が務められ、富士谷会長の挨拶の後、長縄委員が座長を務める押村フェローの「日本の歯科医療の向かう道」、三宮委員が座長を務める中原フェローの「セルフケア主体の予防歯科が創る未来」、辻村委員が座長を務める武内フェローの「生活習慣病を予防する歯科医療のニューノーマル」、林委員が座長を務める赤司フェローの「歯科医療の近未来展望」、梅津委員が座長を務める宮崎マスターの「大学教育の現場から見た歯科の国際化の課題と展望」とそれぞれ題してご講演いただいた。途中の昼休憩後には森永理事が座長を務める招待留学生のBAEK Sang Ho先生（東京科学大学機能咬合矯正科博士課程）の「2023～2024年の東京科学大学での留学生活に

についての回顧録」という演題の留学生シンポジウムも行われた。その後、質疑応答が行われ、鈴木副会長の閉会の挨拶で終了した。

4. 2025年度第1回理事会、第68回総会・認証式

2025年6月7日（土）ホテルメトロポリタンエドモントにおいて行われた。なお、今回は前夜祭、アジア部会交流会も開催された。

1) 国際会長を囲む懇親会（前夜祭）

カナダからDr. Ian Doyle国際会長、韓国より同伴者を含む7名、台湾、フィリピンからそれぞれ2名、計12名の海外来賓とご家族を、九段下の「炭火焼鳥心」にご招待し、12名の日本部会フェローと共に楽しく懇親した。

2) 第1回理事会 12:00~13:20

2025年度第1回理事会が東京区政会館201会議室にて開催された。これに先立ち四役会と振興会理事会・総会が行われた。理事会は事務局長の前島による開会の辞に始まり、富士谷会長が議長を務め、会務報告、国際理事報告等がなされた後、議事も賛成多数で承認され、小坂橋副会長の閉会の辞により終了した。

3) 新フェローオリエンテーション 12:30~13:30

理事会とほぼ同時刻に別会場にて、今年の12名の新フェローのうち11名の参加者に対して富士谷会長、宮崎国際理事、会員支援委員会の委員によるオリエンテーションが行われた。

4) 総会 14:00~14:40

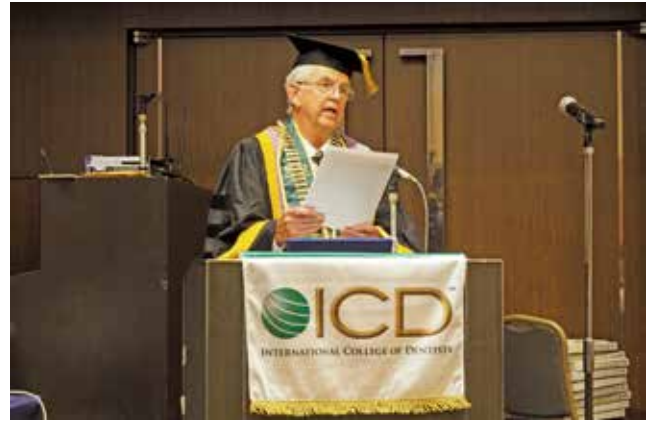
飯島フェローが議長に選出され、会務報告、国際理事報告等の後、第1号~3号議案が上程され、賛成多数で承認された。

5) ICD特別賞表彰式 14:40~15:10

総会終了後、ICD特別賞表彰式が改革推進委員会の安達理事の司会のもと行われた。今回はジーシー賞として松尾通フェロー、デンツプライシロナ賞として鈴木設矢フェロー、モリタ賞として故森本基フェローに、楯と副賞がそれぞれ贈られた。故森本フェローの代理として長女の高橋理香様に渡された。

6) 認証式 第1部 15:10~16:00

厳粛な雰囲気の中、前島の司会により認証式が開



Ian Doyle国際会長からの訓示（2025年度認証式）

始され、鏡選考会議長の選考経過報告の後、富士谷会長、Ian Doyle国際会長、Olegario G. Clemente jr.フィリピン部会会長、Kwon, Kung Rock韓国部会会長、Ying-Kwei Tseng台湾部会前会長から新フェローに認証状やKeyなどが伝達された。国際会長、富士谷会長の訓示の後、新フェローを代表して石川佳和新フェローが宣誓を行い、12名の新フェローが誕生した。

7) 認証式 第2部 16:30~19:30

新フェロー入場の後、特別講演として上田実氏による『脳の再生医療に対する乳歯幹細胞の効果』と題した非常に興味深い講演が行われた。

その後、前島の司会のもと懇親会が開催され、鈴木副会長の開会の辞、富士谷会長と国際会長からご挨拶をいただいた。

続いてフィリピン部会会長、韓国部会会長、台湾部会前会長、福本和夫PFA国際歯学会日本部会会長、田路裕也長田電機工業株式会社取締役の来賓挨拶の後、齋藤毅マスターの乾杯のご発声で和やかに懇親会が進行した。

会の中盤で11名の新フェローによる自己紹介がされ、各委員会から報告などがされた。

最後に、小坂橋副会長による閉会の辞によって和やかな雰囲気の中、無事終了した。

以上のとおり三大事業が無事に開催できましたことを、ご協力いただきました役員・委員の皆様ならびにご参加いただきましたフェローの皆さまに、心より感謝申し上げます。

《2024～2025年度》

日 本 部 会 役 員

会 長	富士谷盛興	副 会 長	小坂橋 誠 鈴村 佳弘 石川 明子
事務局長	前島 健吾	財務主事	中村 勝文（財務委員会担当理事を兼任）
事務局長 補 佐	北村 晃一	監 事	大金 誠 平井 順
国際理事	宮崎 真至	理 事	赤井 淳二（事業運営：総会・認証式担当） 井上 淳子（事業運営：年末集会担当） 斎藤 隆史（事業運営：冬期学会担当） 菅井 敏郎（会員支援担当） 安達 一典（改革推進担当） 飯島 裕之（広報・編集担当） 森永 宏喜（国際交流担当） 歌橋 麗華 大岡 洋 川嶋 仁一 小峰 一雄 佐藤まゆみ 志田佐和子 千田 彰 七沢 久子 村岡 正弘 山本 一世 服部 修（中部地区担当） 末瀬 一彦（関西地区担当） 阿部健一郎（中国・四国地区担当） 伊東 隆利（九州地区担当）
常任理事	前田 初彦（事業運営担当） 堀口 裕司（会員支援担当） 内田 耕司（改革推進担当） 今村 嘉宣（広報・編集担当） 小野清一郎（国際交流担当）		
顧 問	栗山 純雄（第22代会長）※故人 小室 甲（第23代会長） 齋藤 毅（第25代会長） 天野 恵（第26代会長） 佐藤 吉則（第27代会長） 小林 菊生（第28代会長） 水谷 忠司（第29代会長） 宮崎 隆（第30代会長） 隅田百登子（第31代会長） 鏡 宣昭（前会長）		
参 与	鈴木 設矢 根岸 達郎 橋本 光二 福本 顕嗣		

三 大 事 業 の 予 定

2025年度

- 1) 年末集会：2025年12月20日（土）
帝国ホテル（東京）
- 2) 冬期学会：2026年3月8日（日）
東京科学大学（東京）

2026年度

- 1) 総会・認証式：2026年6月6日（土）
ホテルメトロポリタンエドモント（東京）
- 2) 年末集会：日程未定
帝国ホテル（東京）
- 3) 冬期学会：未定

The Induction Ceremony of the New Fellows

第68回日本部会認証式 2025年度新フェロー



2025. 6. 7 ホテルメトロポリタンエドモント

有川 量崇（佐藤 吉則、小坂橋 誠）	小森 成（坂本 輝雄、常盤 肇）
有本 博英（坂本紗有見、中島 健）	中納 治久（坂本 輝雄、片岡 有）
石川 佳和（小峰 一雄、前島 健吾）	橋本 英子（中村 勝文、富士谷盛興）
大橋 英夫（富士谷盛興、前田 初彦）	宗像 源博（宮崎 隆、飯島 裕之）
紙本 篤（林 誠、吉川 英一）	山田 陽子（菅井 敏郎、佐野 修司）
川名 剛之（富士谷盛興、前田 初彦）	山畑 智也（鈴木 仙一、小野清一郎）

注：カッコ内は推薦者、敬称略